

カカオ・チョコレート週刊ニュース 153号

2018年1月29日発行
株式会社立花商店 東京支店

1、市況の動き：ロンドン市場は週末に反発するも先週比で2.5%下落

| | | 1月22日 | 1月23日 | 1月24日 | 1月25日 | 1月26日 | 先週最高値 | 先週最低値 | 先週比 | 週内価格差 |
|----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|
| ロンドン先物 | 3月限月 | 1370 | 1364 | 1357 | 1356 | 1381 | 1417 | 1380 | -36 | 33 |
| | 5月限月 | 1397 | 1389 | 1380 | 1380 | 1403 | 1435 | 1405 | -32 | 31 |
| ニューヨーク先物 | 3月限月 | 1938 | 1929 | 1955 | 1960 | 1986 | 1985 | 1914 | +1 | 42 |
| | 5月限月 | 1961 | 1953 | 1979 | 1984 | 2010 | 2004 | 1928 | +6 | 42 |

(坂元)

2、2017/2018 期のカカオ豆生産量、昨年より 14 万 4000 トン増加の見込み

ICCO (国際ココア機関) の招集で組織されたカカオ業界の専門家集団 (EWGS) がロンドンの事務所に集まり、世界のカカオ豆のストック状況について調査した。このストック調査はカカオ取引の透明性を保つために 2000 年から毎年行われている。ICCO の調査によると欧州の倉庫にあるカカオ豆の在庫数量は 5 万 1238 トンで、北米の在庫数量は 10 万 6000 トン。この ICCO の調査結果とマーケットの現状を考慮し、EWGS は昨年よりも世界のカカオ豆在庫数量は 14 万 4000 トン増加していると評価した。ICCO が見積もった在庫数量よりは少ないが、世界的な供給過剰であることを示している。ICCO の統計によると昨シーズン 2016/2017 期のカカオ豆は 33 万 5000 トンの供給過剰とのことであった。

EWGS は世界のカカオ豆の在庫の増加数量を少なく見積もっているが、それは ICCO に報告されていない隠れた在庫を考慮していないからだ。こうした隠れ在庫の多くはアジアに眠っているという。

(坂元)

3、CCC (アイボリーコースト)：契約不履行のリスクにあったカカオ豆の出荷再開

アイボリーコーストのコーヒー・ココア委員会 (CCC) は先週、売買契約不履行のリスクにあった 8 万トンのカカオ豆について改めて売買契約を結び、今シーズンの出荷販売数量は 18 万トンに達したと報告した。カカオ豆価格は依然として低水準にあり、銀行はアイボリーのカカオ豆輸業者に対して豆の買付けに必要な資金の貸付について懐疑的になっている。またロイターによるとカリモウウイルス科の一種である病原菌 Swollen shoot が 30 ヘクタールものカカオ農園に蔓延し、向こう 3 年間で 15 万トンの収量減となる見込みである。

(坂元)



(Swollen shoot に侵されたカカオ)

<メディア掲載情報 WEB 料理通信 >

1月25日配信の料理通信のWEB版サイトにて「カカオに魅せられた人々」という連載記事の第一回目に弊社生田と鶴田のシエラレオネ、タンザニア、ハイチのカカオ産地についての話が掲載されています。

同記事には「エスキスサンク」の成田シェフのパプアニューギニア産地の話と「蕪木」の蕪木シェフのチョコレートのこだわりについても書かれています。

是非ご一読ください。

http://r-tsushin.com/feature/movement/cacao_2018_vol1.html

<文責・鶴田>

<NPO 法人 ACE が 1 more LOVE キャンペーン～ガーナにあなたの「LOVE」を贈ろう～を展開中>

ガーナのカカオ農家における児童労働の撲滅に取り組む NPO 法人 ACE がバレンタインの時期に合わせてガーナの子供たちを応援するキャンペーンを実施中です。

キャンペーンでは ACE オリジナルのチョコレートステッカーを 1 枚 500 円で販売。購入額全額がガーナの子供たちの寄付になります。

購入方法は ACE のオンラインショップ (<http://acejapan.ocnk.net/product/312>) にて 2 枚から送料無料でご購入いただけます。



ステッカーデザイン ノートやPCに張っても！ プレゼントのアクセントにも！

1月27日に小山薫堂さん・柳井麻希さんナビゲートのFM横浜「FUTURESCAPE」内でもACEのスタッフの方と一緒に弊社鶴田もカカオやカカオ農家についてお話をしつつ、キャンペーンの宣伝をしてきました。



ステッカー自体とても可愛いので、ガーナの子供たちに思いを馳せながら、キャンペーンにご参加されてみてはいかがでしょうか？

より詳しいキャンペーン情報は下記をご参照ください。

<http://acejapan.org/info/2017/12/20044>

<文責・鶴田>

《お問い合わせ先、配信希望または停止のご連絡先》

株式会社立花商店 東京支店 生田、坂元、鶴田、野呂

TEL 03-5785-3545 a-sakamoto@tachibana-grp.co.jp